

遺伝子 × スポーツ × 食事

- ✔️ 体が大きくなる
- ✔️ 好き嫌いが多く
- ✔️ 疲れやすい
- ✔️ 体力をつけたい
- ✔️ パフォーマンスを向上させたい

このような想い、悩みを持っている
ジュニアアスリート必見!

生まれ持った 体質を知ろう!

糖質代謝力、脂質代謝力、タンパク質吸収力

3つの遺伝的傾向が分かる!

point 1

体づくりに必要な栄養の種類やあなたに合った摂り方が遺伝子レベルでわかります。自分の体質を知ることは、とても大切なことです。



point 2

五輪メダリスト、プロ野球選手、Jリーガー、陸上選手など多くのプロアスリートが遺伝子検査を受け、練習や食生活を見直しています。



point 3

世界で活躍するアスリートを多くサポートしている医師、遺伝子検査を活用した食事指導を行う栄養士が監修しています。



※オプションにて、筋肉タイプの速筋/遅筋、その他柔軟性などがわかります。(別途料金)

あなた自身に最適な方法を選び、最短の道でパフォーマンス向上を目指しましょう!

point4

全24ページにわたる結果レポートでは
体質に合わせた食事法や、栄養素の情報が満載。
補食や試合時の栄養補給についても
わかりやすく解説。

— 充実したサポート体制 —

さらに、体づくりにおける効率的な手段を
業界のプロが徹底的にアドバイス。
検査前には遺伝子検査を受けるメリットや、詳しい内容を
必要に応じて、選手や親御様へご説明いたします。
検査後には検査結果のフィードバックも
サポートさせていただくことが可能です。(別途料金)

総合結果

1日あたりの基礎代謝量の目安一覧

(安静にしている時のエネルギー消費量)

B3AR(糖質代謝)		B2AR(タンパク質吸収)		UCP1(脂質代謝)	
☆☆	0kcal/日	☆☆	0kcal/日	☆☆	0kcal/日
☆☆	-150kcal/日	☆☆	+100kcal/日	☆☆	-50kcal/日
★★	-200kcal/日	★★	+300kcal/日	★★	-100kcal/日

遺伝子リスクによる基礎代謝変化量 = +50kcal/日

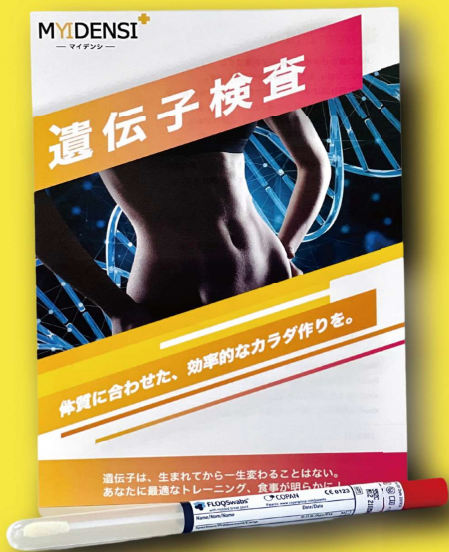
【検査項目】	【リスク】			【寸評】
	リスク無☆☆	リスク中☆☆	リスク大★★	
B3AR 糖質代謝	☆☆	T/T	出現率68%	・基礎代謝標準 ・糖質代謝高い
B2AR タンパク質 吸収	☆☆	A/G	出現率50%	・基礎代謝やや高い ・筋肉つきにくい
UCP1 脂質代謝	☆☆	A/G	出現率51%	・基礎代謝低い ・脂質代謝やや低い



いちご型

-総評-

B3ARに変異がなく、糖質の代謝する力が高い傾向です。
UCP1には変異があり、脂質の代謝する力はやや低い傾向です。
B2ARにも変異があり、比較的タンパク質を吸収しにくく、筋肉が落ちやすいということなので筋肉不足に陥りやすいです。
トータル的に見て、比較的体が大きくなりづらい体質です。
1日あたりの基礎代謝量は、通常と比べて50kcal/日、高いのでエネルギー消費は得意な傾向となります。
糖質代謝が高い傾向で、エネルギー切れが起こりやすいので炭水化物の摂取を意図的に行ないましょう。
脂質代謝にリスクがあるため体が硬くなりやすく、冷えやむくみに注意が必要です。
体温が低下すると皮下脂肪が付きやすく下半身太りになりやすい。
また、タンパク質の吸収が苦手なので多く摂取がとても重要です。



point5

日本国内の解析機関にて、
日本人、東アジア人をもとにしたエビデンスにより、
根拠の明確な分析結果を提供します。

— 検査は簡単3STEP! —

1. 専用キットの綿棒を使用し、口腔内の細胞を採取。
2. 綿棒を遺伝子検査の解析機関に送付!
3. 3週間て結果のレポート(PDF)が届きます!

低コスト×高精度の検査を実現

野球、サッカー、バスケットボール、ラグビー、陸上、水泳など・・・
競技を問わずに対応致します。
詳しい商品説明や、費用、導入事例など気軽にお問い合わせください。

